



1994~1995年度RIテーマ

BE A FRIEND

友達になろう

青い空 緑の山と風
黄色のうねりは
人類の理想 文化を表わす。
それらが混然一体調和して
ロータリーの理想に向って
昂って行く姿を示している。



地区の標語 **奉仕の輪を深めよう**

クラブの標語 **BE A FRIEND TO TAMA**

新しい多摩を応援しよう

国際ロータリー第2750地区

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

No. 181 5-2

1994.7.20 発行

Weekly Report

お知らせ

※7月21日(木)午前9時半集合東京国際美術館前
「社会を明るくする運動啓発パレード」

今年が多摩センターで行われますので、多数のご参加をお願いします。

青少年奉仕委員会

※7月27日(水) 第一回クラブフォーラム
最終例会に引き続き開催します。テーブルごとのテーマでフォーラムをおこないます。

ロータリー情報委員会

※7月31日(日) 納涼屋形船
最終例会まで申込受付中です。ご家族お揃いで是非ご参加ください。

親睦活動委員会

※8月6~7日(土、日)多摩センター盆踊り大会
当クラブも1テント分出店します。内容は検討中ですが、ご協力をお願いします。

地域発展委員会

※8月24日(水) ガバナー公式訪問
クラブ協議会 ----- 野村證券会議室
例会 ----- 京王プラザホテル多摩



お礼

先週行われました各委員会・委員長紹介及び活動計画方針発表に際しましては、多数の委員会より原稿を作成して頂き有難うございました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。今後もこのようにご協力お願い申し上げます。

クラブ会報委員会

第181回例会報告(7/13)

☆司会者 SAA委員会 小林 和夫

☆点鐘 会長 宮本 誠

☆ロータリーソング 「日も風も星も」
「BE A FRIEND」
ソングリーダー SAA委員会 菊池 敏

☆会務報告 会長 宮本 誠

本日例会に先立ち、第2回理事会(臨時)を開催し次のことを決定致しました。

1. ロータリー情報委員会の提案により7月27日の最終例会に引続きクラブフォーラムを開催、終了時間を8:30とする。内容及びプログラムは当委員会に一任。
2. 地域発展委員会の提案により、8月6日(土)、7日(日)に開催の多摩センターの盆踊り大会に、当クラブとして1テント分、出店をする(28,000円)、内容は当委員会に計画をお願いする。
3. 津守会員推薦の候補者を1人承認した。詳細はお手元に配布した資料の通り。
4. 8月24日のガバナー訪問の会場を、クラブ協議会は野村證券会議室を借用、例会は京王プラザホテル多摩で行う。
5. 第3回理事会(定例)を7月27日、20:45より事務局にて行う。

☆幹事報告 幹事 海野 栄一

- ・小林 茂様の推薦が理事会で承認されました。異議のある方は本日より10日の間に文書にてお申出下さい。
- ・国際ロータリー日本支局から円=ドル換算レートは

RIの指示に従って\$1=105円とする旨の通知があり、1994年度上半期の人頭分担金(1人当り16ドル50セント)、と規定審議会特別費用(1人当り=1ドル)の支払要請が参っております。

- ・「ロータリーの友」より海外向けにふさわしい記事を転載した「英語版ロータリーの友」の案内が来ており、当クラブでも三部を購入して副田さん、山中さん、網沢さんにお贈りします。
- ・7月28日に東分区のゴルフ・野球幹事会が開かれます。野球担当として藤本会員、ゴルフ担当として伊神会員にご出席願う予定です。
- ・7月6日例会後、職業奉仕委員会が開かれました。
- ・7月6日夕方から、視覚障害者のゴルフチャレンジの件で小坂社会奉仕委員長と宮本会長が、吉尾副会長立会いのもとで先方と打合せを行い今後の取組みかたの確認が行われました。
- ・7月7日、地区世界社会奉仕委員会に村上久会員が出席されました。
- ・7月8日、地区環境保全委員会が開かれ、鶴海英三

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長: 宮本 誠

幹事: 海野 栄一

会報委員長: 森田 舞子

例会場: 多摩そごう7F バンケットルーム

副委員長: 吉沢 洋景

委員: 平野 行廣

飯島 裕美・小城 章員・根本 泰守

佐伯 和廣・関岡 俊二・横倉 謙

事務局: 東京都多摩市落合1-9-1

多摩センタービル7階

TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日: 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

郎会員が出席されました。

- 交換学生の山中いずみさんより手紙が届き、只今回覧しておりますのでご覧下さい。
- 地域発展委員会からの提案、ロータリー情報委員会からの提案について理事会の承認を得ましたことは、宮本会長の会務報告でお伝えされたとうりです。
- ロータリー情報委員会経験者と親睦活動委員長経験者による「ニコニコBOXに関する委員会」もその主旨に基づいて活動が始まりました。
- クラブ会報についてご報告いたします。ご覧のとうり版型が一変いたしました。森田委員長を始めクラブ会報委員には大変なご苦勞をおかけしたと思います。会員の皆様もお気付きの点や、ご助力下さる用意があれば、お申出下さる様お願い申し上げます。

委員会報告

◇出席委員会

齋藤 北村 幸彦

| | 総数 | 出席 | MU | 欠席 | 出席率 |
|-----|----|----|----|----|--------|
| 本報誌 | 52 | 46 | 2 | 4 | 92.31% |
| 前報誌 | 52 | 41 | 2 | 9 | 82.69% |

メイクアップ

- 中山 恒武 (7/12 多摩)
- 大熊 将夫 (7/5 多摩)
- 村上 久 (7/7 世社奉仕委員長会議)
- 鶴海英三郎 (7/8 環境保全委員長会議)

欠席届者

- 小島周二郎 小坂 一郎 村上 久
- 津守 弘範 鶴海英三郎 臼井 博

欠席者

なし

★★★★★★★★

ニコニコBOX

親睦活動委員長 藤本 吉文

★★★★★★★★

宮本 誠 異常でも梅雨が早く明けるのはうれしいですネ。

海野 栄一 梅雨があげたそうで。

横倉 舜三 1年ぶりに丸テーブルに移れましたので。

萩生田茂夫 先日は暑い折、遠藤、吉尾、北村さんお世話になりました。

北村 幸彦 先日は、吉尾さん、萩生田さん、遠藤さんありがとうございました。又よろしく。

吉尾警太郎 先週欠席ゴメン!

杉田 誠 梅雨明けの日にごじゃぶり雨が降るとはツユ知らず?.....

杉山 英巳 前年度4日出席して100%出席の賞をいただいたことを喜んで

飯島 裕美 この暑い中、けっこう絞られております。

城倉 正博 久しぶりに友づりに行きます。

藤本 吉文 14、15日と両日2日間長野へ研修会?に行つて来ます。

関岡 俊二 お盆の季節で忙しくなりそうです。時々休ませてもらいます。

伊藤 英也 先週欠席したので。

橋口 洋三 本日は一年振りのニコニコ発表

合計 26,000 円

累計 5,465,066 円

◇ロータリー豆知識

ロータリー情報委員会 副委員長 赤尾 恭雄
しばらくご説明していませんでしたが、いくつかあります。

- 1) 最終例会は「クラブのバナー」について。
- 2) 初例会は「会員カードとロータリアンでない者に対する証明書その他の発行」について。
- 3) 今日のテーマは「ロータリーと政治」です。重要なことなので後で良く読んでおいて下さい。

◇前年度会員選考委員会 前委員長 須藤 起雄

皆さんのお手許に小冊子が入っていると思いますが、ちょっと見ていただきたいと思います。

この内容は前年度の活動計画書の実施要項の1つでしたが、ようやく編集することが出来ました。これからの会員増強に、皆様に役立ててもらえれば幸いです。後でご覧になって下さい。

◇親睦活動委員会 委員長 藤本 吉文

先週納涼屋形船のご案内をさせて頂きました。

今日もテーブルの方に出欠の回覧が廻っておりますが、是非多数の方が参加して頂けたらと思っております。欠席になさった方でも、最終例会迄に「出席出来ますよ」と声をかけて頂ければ幸いです。

各委員会活動計画

◇クラブ奉仕委員会 委員長 吉尾 警太郎

私には身に余る重要な委員長であり、引き受けた事を今更ながら後悔しておりますが、私は宮本会長のよく言われます“電車ごっこ”との表現が大好きであります。

私が最適任でクラブ奉仕委員長に選ばれた訳ではないのでありまして、順番が私にまわって来ただけなのであります。

どうか、乗り心地は悪いでありましようが、宮本列車の一人の乗務員にすぎない私であります、一年間のご辛抱を戴き、私が逸脱しても、運転手宮本、専務車掌海野であれば決して脱線転覆することはありません。運行者側の度量、乗車側の度量で“あんな者にも御興

担ぎの一員をさせてやろう”ぐらいの寛大なお心でお付き合いいただければ幸であります。

しかし、当の本人は身の程知らずであれば、懸命に担ぎ手を演じるでありましょう。皆さんは悪寒するような不快感を感じるでありましょうが、私本人に悪意なく懸命であれば曲げてお許しを戴きたい、それしか能力のない私なのですから。

増強関連の四委員会担当は、当副委員長・萩生田会長エレクトの役務である事が決められており、私委員長はクラブ細則により、クラブ奉仕に関する委員会が、責務を遂行する為の指導と援助の方策を考えよとあり、各委員会の定例会合開催を促せともあり理事会に報告せよとある。

つまり、クラブ奉仕関連の11の委員会が十分に活動をし、機能するならば、私に課せられる責務は理事会への報告だけなのであります。

どうか“電車ごっこ”を、おもいきりどんでんやっけて戴きたいとおもいます。一年一期で全ての方々の考えるようにはまいりませんので、その期の委員長案を各委員は出来るだけ担いでやって下さい。具体的にとにかく活動しようではありませんか。

尚クラブ奉仕11の委員会は、委員会開催の予定を杯辺会合の予定を必ずお教え下さい。出来る限り出席をし理事会への報告の義務を果たしたいとおもいます。決して邪魔は致しませんので。

最後に各委員会副委員長の活動・行動には特段のものをお願いし、期待したいとおもいます。

◇会員増強委員会 委員長 遠藤 二郎

今日は会員増強委員会より本年度方針を皆様へ説明致します。3枚綴りの「会員増強のお願い」が入っていると思います。今年はこの事で活動の1部ですが書いてあります。それで簡単に説明しますと、本年度のクラブ目標は10%増強ということですが、昨年度のつみ残しと、そんなことをいうと怒られるかも知れませんが、現実、ありました。来年度は設立5周年になりますので、おそらく増強に対して手薄になるのではないかと、本年度は前後を考えまして10%目標ですが、15%位の目標を訂正したいところです。そんな意気込みでやっていきたいと思っております。実地にあたっては全会員を2枚目に書いてありますが、13グループに編成して、関連委員会のメンバーをグループ長として活動していただく。グループ長は、牽引的な役割を果たしていただき、各々グループ毎に独自の方法を駆使して、全会員に増強運動に参加して頂くかたちでお願いしたいと思います。目標としては、会員1人当たり2名の推薦を上げて頂く。過去の実績を見ますと、推薦から入会に至った割合というのはおよそ10%ですから、その位の推薦者は欲しいという単純な計算である。1グループ1人は入会者の確保を最低して頂きたいと思っております。本年度増強運動に積極的に貢献

された会員について、クラブ会長の方から金一封は出ないと思いますが増強功労賞ということで、もうすでに表彰状は用意してあります。奮って運動にご参加下さい。経過を推進委員長、(4委員会に束ねられます担当奉仕委員の)萩生田会員にお願い致しました。グループ毎に毎月最終例会において経過報告を報告していただきます。

職業分類委員会(大熊委員長ですが)にお願いしたいのは未充填職業の適格者を選出して頂き会員に推薦者を逆に、つのもって頂くことをお願いしたいと思います。ひとつよろしくお祈りします。本年度は年度を通じて増強運動をして行こうと、横倉前年度会長の退任挨拶にもありましたけれども、いいクラブを成長させ維持して行く為には質のいい会員をどんどん入会して頂くという一言につきると思っております。いい会員でしたらいくら大勢でも構わないということださうです。私も同感です。ひとつそんな具合で1年間よろしくお祈り致します。

◇職業分類委員会 委員長 大熊 将夫

先程前任の方から小冊子を渡されたので、非常に良く分かると思うのですが、ロータリーとロータリアン・ロータリークラブと国際ロータリー4つの内容について皆様よくご承知の通りだと思います。

ロータリークラブと国際ロータリーの関係について対等・平等の関係で比較してある内容は3つあります。1つはロータリーの奉仕哲学の解明・研究であり、2つ目はロータリークラブの拡大であり、3つ目は各ロータリークラブの情報媒体としての問題だと思うわけです。更に分かれまして、ロータリー哲学の研究の中に定款や綱領を研究し、更にロータリーに提唱していく問題、ロータリークラブの一業種一会員の原則、例会出席の強制の原則。それからもう1つ職業分類の作成があります。国際ロータリーから出ている職業分類表を作ることになっている。そういう意味で我々委員会があるわけです。8月の増強月間に間に合うようなかたちで、未充填の新しい職業分類表を作りたいと思っております。現在商工会・東京都とか多摩市役所へ行って資料を収集中です。会員増強委員会に間に合うように必ずやりたいと思っておりますので、ぜひよろしくお祈り致します。

私共委員会は選考委員会で上ってきた人を職業分類上どうかということで、見させていただくわけですから、最近ではアディショナル会員とかパストサービス会員とかシニアとありますけれども、一業一会員制の原則から見ますと残念だと思います。

◇会員選考委員会 委員長 佐伯 和廣

本年度の活動方針に有ります様に、会員推薦手続き書を配布し、より多くの推薦者を指名していただき、会員増強に役立てたいと思っております。

◇ロータリー情報委員会 委員長 横倉 舜三

ロータリー情報委員会ですが活動計画の中の17ページを見て頂ければ全部分かります。その中でロータリーの情報を皆様に伝えるとういことですから具体的なやっが先程会長の方から話がありました。27日夜間例会の後クラブフォーラムを用意します。つきましては後程皆様にお配りいたしますけれど出席だとかロータリーの網領だとか6つばかりテーブル毎にフォーラムを行うということに決定致しました。その中テーブルリーダー、サブリーダーを作りましてそこで検討。その中で出席について理解をもらうとか奉仕について、必要性について増強フォーラムを実施致します。テーブルの割振も決めましたので1部変更あると思いますが後程ご覧になって下さい。以上手続き要覧とかこういうものは見れば良いのですがなかなか見られないので、そういう席で説明をします。宜しくお願い致します。



◇出席委員会 委員長 北村 幸彦

今年度の方針実施項目につきましては、すでに活動計画書に記載されている通りですのでご覧頂ければお分かり頂けると思います。すでに5年目に入るクラブですので改めまして出席に対する重要性に対する話やその意義に対して申しのべる必要もないと思います。委員長がうるさく言わなくとも皆様例会に来られない場合必ずメーキャップして頂けるものと思いますので何分宜しくお願い致します。出席率が良ければ良い程言いのですが、通年で90%以上あれば良いのではないかという気がします。余りうるさくして逆に退会者が出るようだ困るので程々にしたいと思います。又クラブ定款65頁以後に記載されておりますが、特に70頁の第7条に出席について詳しくでていますので良く読んでおいて頂きたいと思います。

◇プログラム委員会 委員長 足立 潤三郎

プログラム委員会の方針実施については活動計画書の中にかいてあるとおりです。その中でここに書いてないですが今年のプログラム委員会は一体どういことをするんだろうということですが、ロータリークラブそのものいわゆる奉仕の団体でありまして、何をすることもお金が掛かる。体と口先だけではなかなか奉仕が出来ない。そこで今年は卓話で「経営に関する卓話」を視させて頂きてそういう卓話を数回予定してます。卓話を聞いて頂いてそれを肥やしにして皆様方は正当な利益をとる。沢山もうけて頂いてそれを奉仕の方に還元して頂けたら大変結構な事と思います。卓話の事ではありますが年に数回ビックリする様な卓話をす

る。風間会員のお骨折りに次の例会の20日これは私共の会によりまして天文学に於て世界的にランクされている森本正樹先生の卓話がございます。なかなかこういう卓話は何回も聞けない卓話だろうと思いますので1つ幹事の方からもこの卓話に対して何か話があると思いますがどうぞ100%出席でこの卓話を聞いて頂きたいと思います。

◇親睦活動委員会 委員長 藤本 吉文

先程、吉尾副会長より電車ごっこという話がありました。この電車ごっこに親睦委員会も遅れない様しがみついで行きたいと思っています。先ず活動計画の中に記載されてます基本方針。ちょっとこれだけ説明します。小さな輪から大きな輪を作り親睦活動を活発にして行く奉仕にも命を吹き込む活力とする。クラブ会員はもとより夫人はもとより他ロータリークラブの会員との親交にも活動を行う。前年度もやっている様な分区のゴルフ大会・野球大会、納涼屋形船又ゴルフ同好会、ボーリング同好会も設置されているということで吉沢様と連絡してやって行けたらと思っております。最後に委員会指導の中にロータリー哲学2つの言葉「親睦と奉仕」「親睦は奉仕に活力を吹き込むが又親睦を行動に移して行く」この2つの言葉を念頭においてやって行きたいと思っております。

◇S A A 委員会 委員長 菊池 敏

基本方針につきましては活動計画書にございますが回を重ねる毎にスムーズに進行出来る様になると思いますので皆様のご協力をお願い申し上げます。

◇クラブ会報委員会 委員長 森田 舞子

会報の方針につきましては、クラブの活動計画をお読みいただいてご理解いただきたいと思ひます。

実施しましたのは、先程海野幹事からもお話がございましたが、A4にこのように変えたことと、お知らせコーナーと理事会の雰囲気便りなどをのせました。今後も各委員会の取材便りなどものせたいと思っておりますので、各委員会の方々のご協力をお願いしたいと思います。

このような原稿用紙を使いまして、行数や字数の把握をすると同時に、限られた紙面でのレイアウト構成をしようと思っております。会長・幹事にはご協力いただいておりますが、各委員会の発表などでも出来るだけこの原稿用紙をご利用下さるようお願い致します。それがクラブ会報委員の負担軽減になると思ひます。是非ご協力下さい。

今回レイアウト校正をやってみて、一番大変なのではないかと痛感致しました。毎回字数が一定であれば、レイアウトパターンも固定化できますが、その都度変わるのが頭の痛いところです。今日お配りした分は7600字位あります。A4・1枚で4500字位しかいれら

れませんので、今後どのようにしたら良いのか、ファミリーワードのワープロ入力をして下さる三澤さんと相談しながら、二人で二人三脚で思考錯誤しながら今年度を無事終らせたいと考えております。よろしくお願いたします。

◇雑誌委員会 委員長 若林 滋和

ロータリーの3大義務に年会費例会出席公式報告とあるのです。ロータリアンのための機関誌は「ロータリーの友」でありますので第1回例会日に配られるこの雑誌に目を通すようお願い致します。先週配られた「ロータリーの友」の中にもやわらかな内容があります。サラリーマンの川柳という欄があったと思いますが「妻の字が毒と見えたら倦怠期」「ボーナス日裏を返せば返済日」とかですね。結構ズバリと来るものが書いてあるので是非7月号に目を通していない方は目を通して頂きたいと思ひます。

◇広報委員会 委員長 飯島 裕美

方針につきましては、活動計画のとおり前例と特に目新しいものはありません。ただ結果のみを広報するのではなく、計画の段階から幅広くメディアネットワークに働きかけたいと思ひます。

「クラブ会報」あるいは「ロータリーの友」を出来るだけ多くの人々の目にとまるように定期的配布を行ないたいと思ひ、会員の皆様の中にもお願にあがるかと思ひますのでよろしくお願申し上げます。

問題となるところは広報に足る活動がなければ、理解を得る事ができません。有意義な奉仕活動を期待するところでもあります。

◇職業奉仕委員会 委員長 須藤 起雄

活動関係はこの報告書を読んでいただければ分かると思ひます。職業宣言を赤尾会長年代に1度配布したことあるが未だ持っていない方が数人おられるはずで、今回調べてますのでチェックをして欲しいと思ひます。



◇環境保全委員会 副委員長 高野 範城

鶴海さんが欠席なので代わりにしゃべる様いわれました。

活動計画につきましては方針と実施にある通りです。具体的にはクリーンとグリーンを目指して、クリーンというのはゴミの減量化を目指す、グリーンは森林保系の注意を提起する。この2つを努力してやって行きたいと思ひますのでよろしくお願致します。

◇地域発展委員会 委員長 赤尾 恭雄

この委員会は来年度から新たに社会奉仕委員会の中の特定委員会として設けられた委員会です。多摩市・多摩ニュータウンというものがハード面つまり形の面では一つの街として体裁をなして来ているが、魂が入っていない。その魂を入れる役を当クラブ、その火付け役を地域発展委員会がやろうとこういう風に認識していただきたい。メンバーをご覧いただくと分かるのですが当クラブの年を上から数えた方が早い人が3人入っておりまして、年寄りばかりでどうしようもないというところで、イキのいい奥木さんを副委員長・行動隊長としてすえました。

我々は口は達者だが、体がなかなか動かないということもあるので、奥木さんに負うところが大きいのではないかという気がしております。

今日の理事会で決済をいただいておりますので、これは本年度の活動のほんのジャブという形でやろうと思ひて、8月の6日・7日多摩センターを中心に行われます盆踊りのところで1コマ借ります。何をやるかということはこれからですが、とりあえずジャブだけは出そう。ジャブだけでへばらないように、後は奥木さんに頑張ってもらいたいと思ひますので、皆さんひとつ応援して下さい。よろしくお願致します。

◇国際奉仕委員会 委員長 中山 恒武

活動の方針、実施に関しては計画書の通りであります。いづれにしても国際奉仕活動には資金が必要になりますので、あるていど恒久的な資金の集め方を考えていくべきと考えます。今後のニコニコのありかた等とも考え合わせて再考する必要があります。

◇米山奨学事業委員会 委員長 高村 弘

米山奨学委員会の高村です。方針実施は活動計画書に書いてある通りです。具体的な実施としましては米山月間が10月でございますので第1週に卓話を致します。7月から12月迄はこのPRの一番効果のある時期だそうです。全員が準米山奨学者になる様に100%達成に向けて色々寄附金の申込書を配ったり、月々3,000円程度の積立てをして100%達成を容易にする様そんな風に考えてます。

◇ロータリー財団委員会 委員会 中山 順一郎

ロータリー財団の活動状況をもう一度会員に知ってもらい目的を理解していただき準ポールハリスフェローの参加をうながし会員参加100%をめざすことを提案する。



今年度各委員会方針補足

会長 宮本 誠

皆さん熱のこもった方針発表ですので今更の感もありませんが、会長として特に強調補足してご協力をお願いしたいことが2点あります。

第1は、R財団寄附に対する協力です。ロータリーは本来、「奉仕をする団体」ではなくて、「奉仕する人」の団体だと言われます。これが“I serve”の考えであって基本ではありません。しかしやはり“We serve”まとまって、ある程度効果の大きな奉仕も必要という考えもある訳です。そのためのR Iとしてまとまりのある国際的奉仕活動の唯一の確実な資金がR財団資金です。従って、これに協力することはもちろん義務ではありませんが、国際的な組織の一員としてのロータリアンのロータリアンたる事実上唯一の証しではないでしょうか。つまり極端に言えばこれに協力することによって、もう1ロータリアンとしては国際奉仕的には大いばりのロータリアンと自負してよいものと思うのです。この協力について今年の大目標は全会員が準ボルハリスフェローになることです。準PFとは、10年以内に1,000\$協力することを約束して例えば100\$とりあえず協力することです。100\$=10,500円。

第2に、米山奨学金に対する協力です。又、金の話しかと思われるかもしれませんが、ちょっと待って下さい。R財団への協力がR Iにつながるロータリアンとしての証しであると同様、米山に対する協力は、日本のロータリアンとしての証しとも言うべきものです。

米山はご存知のとおり、アジアの優秀な学生を日本に留学させるための資金です。現在年間800人程度だそうですが、もっと増やそうとしています。これは戦後、大量の日本人の知識人がフルブライト留学生として米国留学することによって、誰が何と言おうと日本の大勢が、アメリカびいきになって行ったと同様、日本にとって大変遠大かつ重要な意義をもっていると思われます。

これもできれば全会員が準米山功労者(=10年以内に30万円の協力をすることを約束して、3万円程度をまず協力すること)になることが今年の大目標です。

以上、国際的あるいは日本人としてのロータリアンとして、マッチョマン、いい男、であるための確実な方法です。そしてこの2つの寄附に関して、地区からは、例年及び全クラブの慣例として、最低限の寄附を確保する手段として、会員一人当たりいくらかという形でクラブとしての納入を要請して来ております。しかし当クラブとしては今期

の目標の主旨に合わないやり方であるということで、お断りするという、「大見え」を切っております。是非共、上記2点の目標について、特にご協力をお願いします。

◇国際青少年交換委員会 副委員長 杉田 誠

実施要項1「受け入れに備えて、他クラブの経験者や交換留学生を卓話に招待する」をプログラム委員会に、スケジュールの調整をお願いし、9月に交換留学生の卓話を予定しています。その節にはよろしくお願ひします。

◇少年奉仕委員会 委員長 猪股 末男

地域の青少年達がそれぞれの得意分野を発見、発露する助長し彼等自信に自主性と責任感が養われるであろう試み提案実施する。

実施として

多摩センター駅周辺に立地するパブリックススペースを活用して青少年達の集い場を作ってやりたい。

そうする事によって、青少年達の犯罪も少しでも減る事でしょう。又明るい街となって行く事に努力して見たいと思う。

そして青少年にはストレスを発散する場が無いから何時も心が曇りがちになる。それを私達が協力していきたい。

理事会傍聴記

7月13日の例会前に、第2回理事会(臨時)が開催され、建設的な意見で検討がなされた。議事結果は会務報告の如くである。

副幹事 吉沢 洋景

◇編集後記

森田 舞子

各委員会活動計画発表時、言い忘れましたことをこの欄をお借りし発表させていただきます。

卓話に関しましては、卓話集なるものを作成し、年6回発行したいと考えております。クラブの皆様方のご協力で、楽しく読み易い会報にしたいと考えております。